

平成25年4月の開学をめざします

美短を4年制大学に

市では、秋田公立美術工芸短期大学(美短)を4年制大学にするための準備を進めています。その大学には市の成長戦略の一つである「芸術・文化によるまちおこし」の中核としての役割が期待されます。

4年制大学化で こう変わる！



4年制大学化(4大化)による教育や研究の充実で、次のような効果が期待できると考えています。

芸術・文化をいかした まちづくりの中核に

- 芸術・文化を身近に感じる環境を作り、芸術・文化の薫りにあふれた都市イメージを高めます
- 埋もれている地域資源を発掘し、新たなデザインや発想を加えた「秋田ブランド」として確立・発信します
- 地元企業との共同デザイン研究など、シンクタンク(調査研究機関)としての機能も担い、産業の振興に寄与します

幅広い教養と 深い専門性を 持つ人材を育成



修学期間が4年となることで芸術分野を広く学ぶことができ、より高い次元での芸術の創造にじっくり取り組めます。このことはアーティストとして活躍できる人材の育成や学生の就職状況の向上にもつながります。

大学としての 競争力が向上

学生や保護者の高学歴志向や、東北地方に公立の美術系大学がない現状の中で、秋田ならではの特色を持ち、それを全国に発信する4年制大学にすることで多彩な人材が集まります。



平成9年度にグッド・デザイン施設認定証を受賞した校舎

美短の機能を さらに発展

美短は平成7年の開学以来、工芸作家やデザイナーとして活躍する人材の育成に成果を上げてきたほか、地域に開かれた短大として、公開講座の開催をはじめとするさまざまな地域貢献にも取り組んできました。4大化することによりそれらが一層充実するとともに、今後、秋田市が進める「芸術・文化によるまちおこし」の中核となり、創造性に富んだにぎわいがある都市、市民が誇れる魅力ある都市として成長していくための大きな力になります。

また、全国的な短大進学者数の減少や美短卒業生の就職率低下への対応、就職市場における学生の評価向上にも4大化は効果があると考えています。

審議の様子や資料を ご覧いただけます

4大化の具体的な事項は、「4年制大学設置準備委員会」で審議を重ねています。3回目の会議を8月31日(水)午後2時から市役所本庁2階の会議兼応接室で開催します。市民のみなさんも傍聴できます。当日、直接会場へお越しください。

また、これまで検討した内容や資料を大学設置準備室ホームページで公開しています。ぜひご覧になり、みなさんのご意見をお寄せください。

大学設置準備室(市役所4階)

☎(866)20288
ファクス(866)8900
Eメール ro-pleu@city.akita.akita.jp
http://www.city.akita.akita.jp/city/pleu/

公立美術工芸短大

大学祭

ももさだ祭

9月17日(土)・18日(日)



美短に行ってみよう!

実際に美短を見て、アートの触れてみませんか。催しなど詳しくは、広報あきた9月2日号でお知らせします。

問 美短事務局 ☎(888)8105

団体
向け

施設見学会

町内会や婦人会など各種団体を対象に、市の施設などをバスでご案内。10月～12月は①～⑥コースから、来年1月～2月は②③⑤コースから選んでください(応募多数の場合は抽選)。

開催日 10月4日(火)・7日(金)・11日(火)・18日(火)・25日(火)、11月4日(金)・8日(火)・15日(火)・22日(火)・29日(火)、来年1月24日(火)、2月7日(火)

コース ※()内は所要時間です。

- ①仁井田浄水場→水の学習館→八橋下水道終末処理場(午前9時～午後零時30分)
- ②秋田公立美術工芸短期大学→北部市民サービスセンター(午前9時～午後零時30分)
- ③総合環境センターで施設見学、ごみ減量などの講座(午後1時～4時30分)
- ④地蔵田遺跡「弥生っこ村」→史跡秋田城跡・出土品収蔵庫(午後1時～4時30分)
- ⑤旧黒澤家住宅(有料)→佐竹史料館(有料)→千秋公園→赤れんが郷土館(有料)
- ⑥岩見峡→鶴養集落(午後1時～4時30分)

申し込み

専用の申込書を、直接または郵送、ファクス、Eメールで、9月5日(月)(必着)まで、市役所2階の広報広聴課へ。電話では受け付けません。〒010-8560 秋田市役所広報広聴課

☎(866)2034 ファクス(866)2287

Eメール skengaku@city.akita.akita.jp

申込書はこちらで▶ 広報広聴課、北部・西部・河辺・雄和市民サービスセンター、アルヴェ駅東サービスセンター ※申込書は市ホームページにもあります。また、ご連絡いただければ郵便かファクスでお送りします。

アルヴェ
ALVE de
ヨルカイギ

9月7日(水)
午後7時～9時
アルヴェ4階和室

画家、料理人、農家、音楽家などが集まって、五里合琴川集落(男鹿市)を中心に、地域の活性化に向けた活動をしている「茄子地人協会」のみなさんがゲストです。「ズーっとアキタで地域活性化」をテーマに活動報告などのお話と参加者とのフリートーク。参加費300円(軽食・飲み物代)。先着20人。

問い合わせ

8月20日(土)午前9時から、市民交流サロン ☎(887)5312

あきたガラス フェスタ2011



★ガラス制作体験 9月10日(土) 美短ガラス工房

講師は秋田公立美術工芸短大教授の小牟禮尊人さんほか。

ガラスの手型・足型制作

対象/小学生以下 時間/午前9時～正午
参加費/1,000円 定員/20人(抽選)

吹きガラス体験

対象/中学生以上 時間/午後1時～4時
参加費/3,000円 定員/16人(抽選)



ガラスの手形

申し込み はがきに、住所、氏名(小学生以下は保護者名も)・ふりがな、年齢・学年、日中連絡が取れる電話番号、希望体験を書いて、8月29日(月)(必着)まで、〒010-0921大町二丁目2-12 秋田巖内「あきたガラスフェスタ体験」係
※応募多数の場合は抽選し、当選者へのみお知らせします。

★GLASSFOOD ～おいしいガラスはじめました～

9月1日(木)▶25日(日) 市内の飲食店

ガラス作家が、それぞれの店に合わせた「今年の器」をデザインし、限定個数で制作・販売。参加店など詳しくは実行委員会かガラスフェスタブログで! <http://d.hatena.ne.jp/akitaglass/>

★ギャラリーショップ

9月1日(木)▶11日(日)、午前10時15分～午後7時
「食器のさかいだ」(仲小路) ※日曜日は午後6時まで。

県内ガラス作家の作品を一堂に集め、展示・販売します。

問い合わせ

あきたガラスフェスタ開催実行委員会
☎(853)7470(秋田巖内)
<http://www.akita-glassfesta.com>



みるカラッキー スタンプラリー

2011



市内の美術館・博物館など11施設でスタンプラリーを開催します。スタンプを4個集めて応募したかたに、抽選でグッズをプレゼント! スタンプラリーは11月30日(水)まで。応募締め切りは12月10日(土)です。詳しくは、文化振興室へ。☎(866)2246

実施施設

- 秋田県立博物館 ●秋田県立美術館((財)平野政吉美術館)
- 千秋美術館 ●赤れんが郷土館
- 民俗芸能伝承館(旧金子家住宅を含む) ●佐竹史料館
- 久保田城御隅櫓 ●旧黒澤家住宅 ●河辺農林漁業資料館
- 秋田城跡出土品収蔵庫 ●史跡地蔵田遺跡(弥生っこ村)